



福祉で町づくり

第98号
令和3年12月発行

社会福祉法人
岩美町社会福祉協議会
鳥取県岩美郡岩美町浦富645番地
TEL (0857) 72-2500
FAX (0857) 72-3811
Mail iwamishakyo@abelia.ocn.ne.jp
H P https://www.shakyo.or.jp/hp/1319/

つながり ささえあう みんなの地域づくり

歳末たすけあい運動が 12月1日から始まります!



地域で集めて



募金の使い道は運動の推進主体
でもある町民生児童委員協議会
と連携して決めていきます

地域で決めて



地域での安心・安全な暮らし
を支えるための福祉活動に役
立てられます

地域で使う

運動期間

令和3年12月1日 ~ 令和3年12月31日

ご協力をお願い

1世帯当たり 200円 (目安額)

皆さまのあたたかいお気持ちをお寄せくださいますよう、お願いいたします。

歳末
たすけあい



共同募金に関するお問い合わせは……

岩美町共同募金委員会 (岩美町社会福祉協議会内) ☎72-2500

●ふれあい福祉大会の報告 …………… 2P	●高齢者ファミリー・サポート・システム事業のお知らせ、ボランティア情報 …………… 7P
●県民総合福祉大会の報告、サロン活動のご紹介 …… 3P	●「楽集ネットワーク」機材無料貸し出しのお知らせ、ご寄付のお礼 …………… 8P
●就労準備支援事業・家計改善支援事業のご案内 …… 4~5P	
●たんぽぽ通信 …………… 6P	



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けています

令和3年度 岩美町ふれあい福祉大会 が開催されました！

岩美町ふれあい福祉大会実行委員会の主催により、令和3年度岩美町ふれあい福祉大会が岩美町中央公民館で9月12日(日)に開催されました。

本町のさらなる地域福祉の充実を図るための意義ある大会である本大会は、昨年引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から規模縮小を余儀なくされましたが、金婚をお迎えにな



られた18組のご夫妻に慶祝の意を表することと、岩美町の社会福祉の発展に貢献された38名の永年の功労を顕彰することにあわせ、陸上視覚障害者マラソンの近藤寛子さんに事前収録していただいた、「[できる] 思いが大切」と題した講演を視聴することにより、ともに支え合うまちづくりの普及・啓発が図られました。



ご受賞おめでとうございます

ふれあい福祉大会長表彰

民生委員・児童委員功労者(2名)

山本 恭治・小椋 民子

障がい者自立更生者(1名)

和泉 富美枝

福祉団体役員功労者(6名)

寺谷さくら(町連合婦人会長)

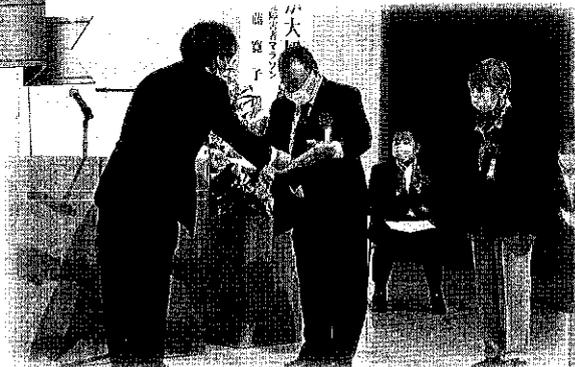
吉田加賀代(町身体障害者福祉協会評議員)

太田 定男(町身体障害者福祉協会監事)

大西 武寛(町身体障害者福祉協会評議員)

田中 明博(町身体障害者福祉協会会長)

中道 君子(町心身障がい児(者)育成会理事)



町社会福祉協議会長表彰

民生委員・児童委員功労者(14名)

北尾 安範・橋本 静代・永美 春美・松岡 廣美・米村美佐子・中村 孝雄

田中 功・岸 ちよ子・鍵井 修己・田中 恵子・田中 稔・山本 尊人

土橋 利幸・成瀬 博文

福祉団体役員功労者(2名)

小山勝之進(町老人クラブ連合会理事)

清水 博(町社会福祉協議会理事)

感謝状贈呈者(1名)

湊 孝明

町老人クラブ連合会長表彰

表彰(10名)

中田 博隆・山口 信藏・高垣 恭治・南城 満夫・藪内千佳子・田中 孝子

山崎 淑子・霜村 愛子・小谷 修子・山口紗智子

感謝(2名)

谷口 清・森田 鶴松

《敬称略・順不同》

令和3年度
県民総合福祉大会

「令和3年度県民総合福祉大会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年と同様に書面開催となりました。受賞された岩美町関係者の皆様、おめでとうございます。

鳥取県社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員功労者

山本 恭治・小椋 民子

社会福祉施設・団体役員功労者

山本 達雄

(岩美町社会福祉協議会理事)

橋本 郁子

社会福祉施設・団体職員功労者

武田 明美

(岩美町心身障がい児(者)育成会副会長)

(あすなろ会鳥取市介護老人保健施設 やすらぎ介護支援専門員)

社会福祉協働者

湊 孝明

鳥取県共同募金会会長表彰

従事者

山本 淳

鳥取県手をつなぐ育成会会長表彰

感謝

岸 亀男

(鳥取県厚生事業団鹿野第一かちみ園支援員)

井本 浩子

(鳥取県厚生事業団鹿野第一かちみ園助員)



ともに支え合う みんなが主役のまちづくり

◇住み慣れた地域で生きがいをもち、健康で明るく幸せな生活を送るため、地域住民や公私の社会福祉関係者がお互いに協力して地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが住みやすい地域を作ることを『地域福祉』といいます。より良い地域社会を築いていくために、住民として何ができ、何をすればいいのかを考えていただくひとつのきっかけとして、地域福祉活動の取り組み事例をご紹介します。

「誰もが気兼ねなく集える身近な居場所」ふれあいサロン活動



新型コロナウイルスの影響により今まで通りの活動はできなくなりましたが、「三密」を避け、工夫をしながら多くのふれあいサロンが活動を再開しています。

地域活動の拠点である「通いの場」は、地域包括ケアシステムの実現や地域共生社会を推進していくための最も重要な地域資源であり、閉じこもり防止や介護予防・認知症予防に絶大な効果をもたらす活動です。

現在、社会福祉協議会に登録されているふれあいサロンは30カ所で、希望により下記のようなサービスを提供しています。

また、新規立ち上げにかかる相談にも随時お応えしておりますので、ぜひ前向きにご検討いただき、お気軽に町社会福祉協議会(Tel 72-2500)までお問い合わせください。

ふれあい・いきいきサロン活動支援サービス

- ◎講師の無料派遣調整(介護予防運動指導、認知症予防レクリエーション指導、口腔・栄養改善指導等)
- ◎社協バス貸出し(利用制限があります。)
- ◎レク用具の無料貸出し(社協が所有する様々な種類の用具が無料で利用できます。)
- ◎レクリエーション専門誌や脳トレプリントの利用(定期購入しています。サロン運営に重宝します。)
- ◎サロン活動助成金(運営経費の補助を希望されるサロンには、年間2万円を限度とした助成制度があります。)

新規採用職員紹介

総務福祉課主事 **霜村 美奈世**

9月1日より正規職員として勤務させていただいております。町外から通っていますが、岩美町の穏やかな空気と職場の明るい雰囲気魅了される毎日です。

町民の皆様と様々な場面で関わりをもち、たくさんお話をさせていただけることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いたします。



令和3年度より、**就労準備支援事業・家計改善支援事業**を行っています。
あなたが抱えている生活や家計、お仕事のお悩みをお聞かせください。

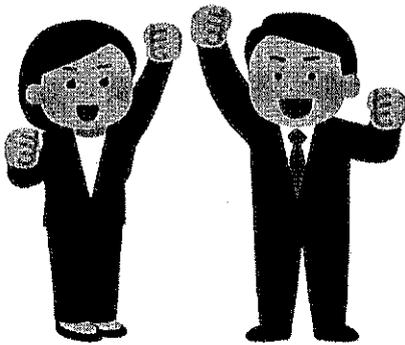
就労に向けて一緒に考え、サポートします！

就労準備支援事業

就労準備支援事業とは

「長期間、働いていない」、「コミュニケーションに自信がない」、「働く自信がない」、「働きたいけれど、どうしたらいいかわからない」などといった働くことに悩みを抱えている方に、また、「働きたいけれど、生活のリズムが崩れている」、「働きたいけれど、体調に不安がある」、といった日常的な不安や悩みを抱えている方に、それぞれの状況にあった支援プログラムを作成し、就労に対する不安を解消しながら就労に向けて支援する事業です。

※利用にあたっては収入等の要件があります。



★就労準備支援の流れ

1. 専門の支援員と面談を実施して、今の課題を整理し、どれくらいの目標からスタートするか決めます。
2. 一人ひとりの状況に応じた支援プログラムを、様々なメニューの中からオーダーメイドで作成します。
3. 状況に応じた支援プログラムをスタートし、各種講座やセミナーへ参加していきます。
4. 定期的に振り返りを行い、目標に対する達成状況などを確認しあう中で、困っていることや気になることを共有し、一緒に解決しながら進めていきます。

★支援プログラムの一例

Step1) 生活リズムを改善したい -----> 日常生活自立支援

スタートは、社会福祉協議会へ通うところから始めてみましょう。通いながら外出する機会を増やし、専門の支援員との面談等（起床や就寝など、規則正しい生活に関する助言、健康維持や身だしなみに関する助言等）を通じて、今まで気づけなかった自分と出会うことが出来るかもしれません。社会参加するうえで必要な生活習慣の形成を図ります。

Step2) 社会との関わりに不安がある -----> 社会生活自立支援

地域の事業所での職場見学やボランティア活動体験等を通して、プライベートと公共の場での対応の違いを学んだり、挨拶やコミュニケーション能力の向上を目指します。就労の前段階として必要な社会的能力を身につけるための指導・訓練を行います。

Step3) 就労に向けた技術や知識が足りない -----> 就労自立支援

面接の練習や応募書類の作成について、個別に相談に乗ります。また、ハローワーク等で開催されている各種講座やセミナーへの参加をお勧めする場合もあります。一歩外へ出てまた違った風景を見ながら、「仕事に就く」という空気を感じながら意識を高めていきたいときにお勧めです。

また、「仕事に就く」というイメージを一歩踏み出して感じたいというときには就労体験を行うなど、就職活動に向けた技法や知識の習得等の支援を行います。

家計と人生によりよい変化を!

家計改善支援事業



家計改善支援事業とは、借金やローンを抱えて家計のやりくり困っているなど家計の悩みを抱えている方に対し、収入と支出のバランスを見直し、無理のない家計と一緒に考える事業です。

1か月でどれだけの収入があり、どれくらいのお金を使っているのか、何にどれくらいのお金が必要なのかといったことが明確になるだけでも、「お金がない」という漠然としたストレスから解放されることもあります。そうした、お金の流れの「見える化」を、本事業ではお手伝いさせていただきます。



こんな悩み抱えていませんか…?

- 毎月なぜか生活費が足りない
- 収入が安定せず、やりくりが難しい
- 電気・ガス・水道代が払えず、ライフラインが止まりそう
- 借金や滞納の返済に困っている
- 子どもの入学金が足りない
- 身内の冠婚葬祭のためのお金がない



1人で悩まず
ご相談ください

家計改善支援の流れ

1. 現在の状況をお聞かせください。

困っていること、お仕事の状況、日々の暮らし方など現在の状況をお聞かせください。

2. 収支のバランスを確認します。

生活状況に関する情報を整理し、専門の支援員と一緒に家計を「見える化」します。現状を把握するとともに、適切な収支バランスを考えます。

3. 将来に向けたプランを作成します。

「進学」「転居」「車検」などの大きなお金が動くライフイベントをおさえ、いつ頃どれくらいのお金が必要となるのかを把握し、そのためにはどうしたらよいのか、それぞれの状況や相談者の意向に合わせた解決方法を一緒に考え、具体的な支援内容を決定します。

4. 家計の改善に必要な支援を行います。

決定した支援内容に沿って、滞納や債務に関する相談への同行、貸付や各種制度の利用に関する手続きのお手伝いなどの支援を行います。

また、定期的に継続して家計の改善状況の振り返りを行い、状況に応じて支援の見直しを行うとともに、相談者自らが家計の管理をできるようアドバイスしていきます。



岩美町役場福祉課 地域福祉係 TEL: 73-1333
岩美町社会福祉協議会 TEL: 72-2500



月～金曜日(休日を除く)
8:30～17:15

たんぽぽ通信

～なごやかで、ゆとりある介護～



年の瀬も押し迫り、お忙しい毎日をお過ごしのことと思います。皆様お風邪など召されませんようご自愛ください。

さて、たんぽぽの家では「敬老の日」を迎えられた皆様に喜んでいただくとう「長寿を祝う会」を行いました。その日は職員によるダンスの披露やたんぽぽの家の長寿番付の発表をしてご長寿をお祝いし、手作りのエコバックを記念にお贈りしました。ご利用者様からは「これからも元気でおりたいです。明日からもたんぽぽさんよろしく！」とのお声もあり、喜んでいただけた様子が伺えました。

今回のたんぽぽ通信では、「柿の木の壁面制作」の活動紹介と認知症予防（食生活）についてお知らせします。



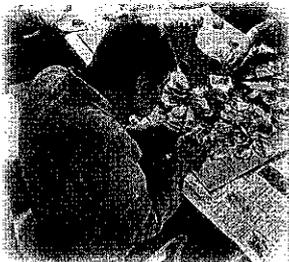
「秋の味覚 たくさん実りました！」

この秋、たんぽぽの家では柿の木の壁面制作を行いました。柿の実や葉っぱは新聞紙、折り紙、和紙を使い、柿の木の幹は段ボールを使って作成しました。

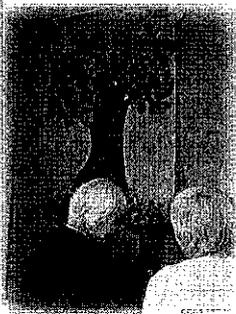
始めは「何ができるだ？」「上手に出来んけど良いだか？」と心配されていましたが、持ち前の手先の器用さを生かされ、職員も感服する程で、見事な柿の木や柿の実が出来上がっていきました。

完成に近づくと「よ～熟れた、柿だなあ。」「本物みたいだ。」とご利用者様同士の会話も弾んでおられました。

おいしそうな柿の木がご利用者様を玄関で出迎えながら、秋が深まっていくのを知らせていました。



「難しいなあ。ここに貼るかなあ。」と試行錯誤中。



「食べれそうだが！」とながめておられます。

前回のたんぽぽ通信では「認知症を防ぐポイント」をお知らせしました。そこで今回と、次号にわたって認知症予防に良いと言われている食生活・体操についてお知らせしようと思います。

■認知症予防対策の中でいちばん大事なのは、バランスのとれた食生活だと言われています。特に、「和食」は魚や野菜を中心とした食事です。効果的だそう。その中で効果的な食材をご紹介します。

魚



動脈硬化のリスクを下げてくれるDHAがイワシやサバなど青い背の魚に多く含まれています。DHAは不飽和脂肪酸のひとつで血液をサラサラにする効果があります。

納豆



レシチン、ビタミンKなどの成分が豊富に含まれています。これらの成分は、脳を活性化させるのにとっても効果的で脳の衰えを防ぎ、認知症の進行を抑える働きも持っています。

大豆製品



血中コレステロールや中性脂肪を低下させるレシチンが多く含まれています。レシチンを多く摂取すれば、脳の中で情報伝達がスムーズになり、脳の全体的な機能が向上するといわれています。

野菜・果物



緑黄色野菜であるアスパラ、にんじん、かぼちゃ、ほうれん草などはビタミンC・ビタミンEが豊富で血中コレステロール値を下げたり、血管の老化を防ぐ抗酸化作用を高める働きがあるといわれています。

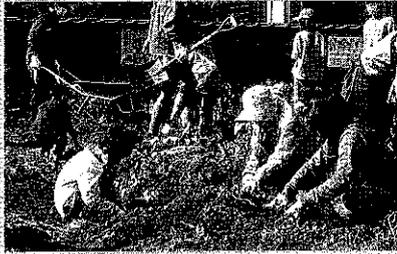
認知症予防に効果的とされる食材を多量に摂取すれば、効果を高められるというわけではありません。バランスのいい食事や睡眠の質の向上、適度な運動を並行して行う必要があります。

たんぽぽの家 ●利用日：月～土曜日（祭日も利用できますが、年末年始は休業）
 ●利用時間：午前9時～午後4時 ●所在地：岩美町外邑931 ●電話番号：72-3228

芋ほり大会2021

(令和3年度鳥取県社会福祉協議会 先駆的・開拓的ボランティア活動助成事業)

10月とは思えないほどのぽかぽかとした陽気に恵まれた10月24日(日)に、岩美町牧谷地内において芋ほり大会2021が、鳥取県社会福祉協議会の令和3年度先駆的・開拓的ボランティア活動助成事業の交付を受け、芋ほり大会実行委員会と岩美高校イワツツミッションの共催により開催されました。当日は子どもたちや岩美高校の生徒、地域住民の方など約80名の



人々で賑わいました。地域の方から、掘り方を教えてもらう場面も見られ、「お芋ほれたよ。大きいねえ。」など、歓声が上がっていました。

収穫したサツマイモは、参加者へのお土産のほか、こども食堂や保育所、子育て支援センターなどへの配布が計画されているそうです。自ら収穫したたくさんのサツマイモを囲み、子どもたちは大満足の様子でした。

社協関連施設でボランティア活動を実施していただいた皆さんです。

(令和3年8月～令和3年10月)

<順不同・敬称略>

【岩美町社協】

【老人福祉センター】

【たきさん温泉】

◎小田仙寿会老人クラブ

ボランティア活動にご尽力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

収集ボランティア

【使用済み切手】

- ◎FDK(株)鳥取工場
- ◎山陰合同銀行 岩美出張所
- ◎匿名の皆さま

【使用済み切手・書き損じハガキ】

<順不同・敬称略>

ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

ボランティアに関する相談・お問い合わせは…

岩美町ボランティアセンター

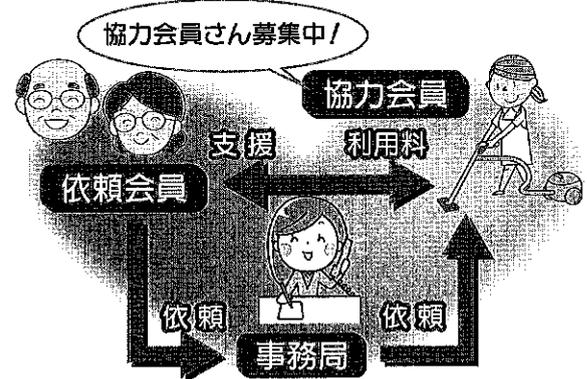
TEL(0857)73-5177

までお気軽にどうぞ！お待ちしております。

高齢者ファミリー・サポート・システム事業

～地域ではぐくむ支え合いの仕組み～

支援内容	掃除・洗濯・買い物・話し相手・草取り・雪かき等
支援時間	午前9時から午後5時まで (祝日・年末年始を除く)
利用料	1時間 500円 (交通費及び材料費は別途負担)



高齢の方や障がいのある方を対象に、自宅で充実した生活を送っていただけるよう地域のボランティアを仲介し、日頃の生活の中で感じている「ちょっとした困りごと」を解決するため、有償ボランティア活動として、高齢者ファミリー・サポート・システム事業を実施しています。何かお困りのことがあれば、岩美町ボランティアセンター(TEL73-5177)まで、お気軽にご相談ください。



お一人暮らしの高齢者宅での草刈り作業



テレビ電話で人がつながり、地域もつながる。

『楽集ネットワーク』 機材無料貸し出しのお知らせ☆

町社会福祉協議会では、高齢になっても地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを目的として、ITネットワークを活用したテレビ会議システム『愛称：楽集ネットワーク』を構築し、運用しています。この取り組みの一つである岩美病院の健康相談を、参加を希望する地域に必要な機材を無償で貸し出し、身近な場所（町内9地区公民館）で専門職による健康相談が受けられる体制を整備しておりますので、詳しくはお問い合わせのうえ、お気軽にお申込みください。



【参加者の声】

- 月に1回の開催だが、地域の人が集まり、ゆっくりお話しができる貴重な時間だと思う。
- 病院の先生をはじめ、専門職の方々の講義は大変参考になる。

【開催日時】

おおむね第2水曜日 15:00～

【機器設営】

機器の持ち込み、設置、撤収までスタッフが行います。
(健康相談1回につき、1地区限定)

10月	9月	8月	住所
			寄付者氏名
			故人名
			続柄

社協へご寄付

令和3年8月～令和3年10月（敬称略）

社会福祉事業に役立ててくださいと篤志のご寄付をいただきました。

【介護用品一式】



ご寄付をいただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

